

くらさん

倉橋 宏明

運動会紅白応援団結団式(5/12)



5月12日(金)の業間(2時間目と3時間目の間)の時間に紅白応援団の結団式を行いました。体育館の半分は赤団が、もう半分は白団が整列し、応援団の人たちが最前列であいさつをした後、お互いの健闘を祈って両団の団長が握手をしました。

また、初めてこの時、両団が向かい合い、「運動会の歌」を元気よく歌いあいました。応援団の人たちの声がとてもよく出ており、また、運動会の歌もみんなの声が一つになり、運動会ではお互い全力で頑張り優勝をめざそうという意気込みを感じることができました。本番が、とても楽しみです。

運動会の練習真っ盛り



運動会(5月28日)まで、あと9日。今、学校は運動会の練習真っ盛りです。ある日の6時間目。この時は6年生の組体操の練習や5年生の団体競技の練習、徒競走の練習、4年生のダンスの練習などが行われていました。今年も、1・3・5年生は団体競技、2・4・6年生は表現・ダンスとなっています。

ちなみに各学年の出場種目は、1年生(75m徒競走、技走、玉入れ)、2年生(75m徒競走、技走、ダンス)、3年生(85m徒競走、技走、綱引き)、4年生(85m徒競走、技走、ダンス)、5年生(95m徒競走、技走、台風の目)、6年生(95m徒競走、技走、組み体操)。そして全員参加による応援合戦と大玉送り、代表者による紅白対抗リレーとなっています。

応援団の人たちは、早朝から登校して応援団の練習に励んでいます。また、休み時間や放課後には運動場で個人的に徒競走の練習をする姿も見られます。かと言って、30年ほど前に見られた総練習(1時間目から4時間目までを使って)は、現在の学校では行われていません。全体練習(業間の時間を含めた1時間)は合計4回しか組まれていません。限られた時間の中で、子どもたちは集中して練習に励んでいます。でも、6年生の先生方からは、体育館が最近まで使えなかったのが、練習の進捗が予定より遅れているという声が聞こえてきました。6年生の子どもたちに達成感と充実感を味わわせてやりたい、練習を通して最上級生としての自覚を促したい、友と協力することの大切さ、素晴らしさを実感させてやりたいという6年生の担任の先生方の熱い思いが伝わってきます。「なすことによって学ぶ」と言われますが、正に、子どもたちはこの運動会の練習とその発表の場である運動会を通して大きく成長します。

